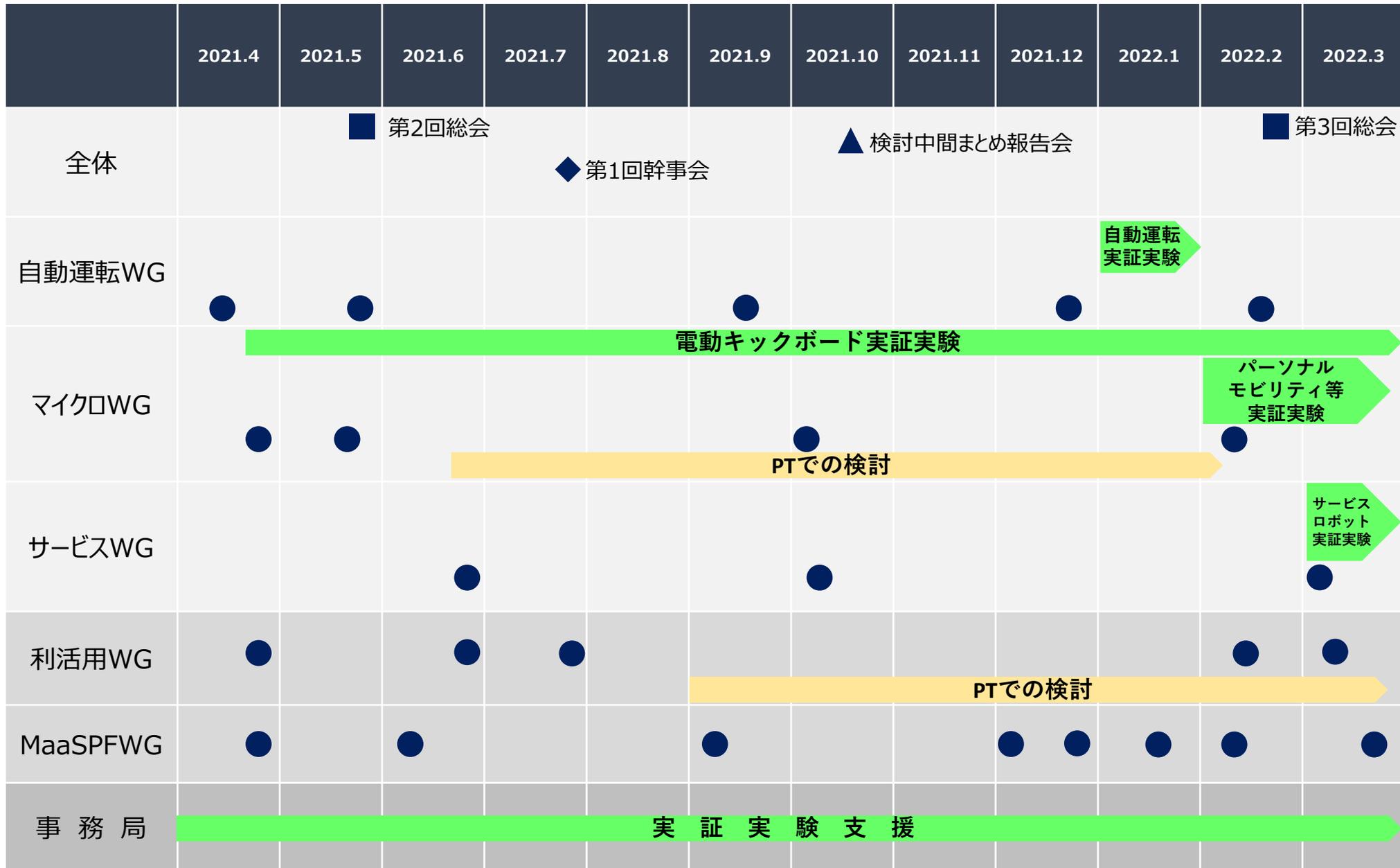


2021年度活動報告



● …WG

環境・課題・ニーズの整理

【環境】

- ・集客施設、オフィス、教育・研究機関、ホテル・商業施設や居住エリア等の「職・住・学・遊」の複合機能が集積
- ・明確な土地利用計画のもとに発展し、土地は平坦かつ歩道や車道が広く、公共交通やシェアサイクルが整備

【課題】

- ・各機能の横連携やつながりがない
- ・施設間の移動が困難で、回遊性が少ない
- ・イベント以外の来訪目的が乏しく、外へのコンテンツ発信が弱い
- ・週末・イベント時を中心に渋滞や混雑が発生
- ・駐車場が不足
- ・新たなサービス検討にあたっては、ビジネスモデル構築が不可欠

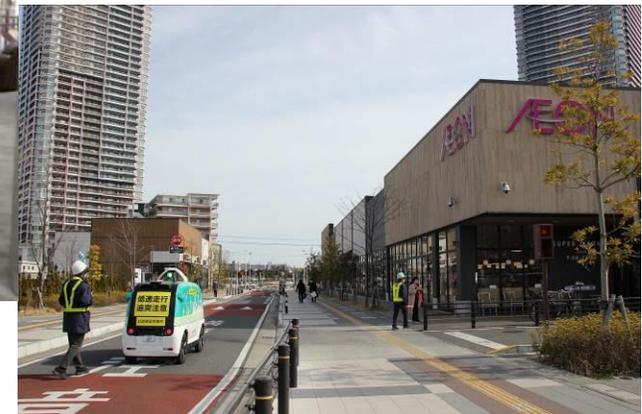


環境・課題・ニーズの整理

【ニーズ】

- ・デマンドバスやマイクロモビリティの導入
- ・域内資源の最適化（エリア内施設で連携したバスの運行、駐車場利活用）
- ・モビリティが一目でわかる案内、MaaSの導入

⇒これらの整理と並行して、各モビリティサービスの実証実験を実施



サービスイメージ

■ 移動の目的やきっかけとなる魅力を創出

・イベント等の実施

→ 来訪目的として平日は業務、休日は買物が最も多いというデータも踏まえ、開催規模、来訪者（住民）の趣味嗜好に応じた行動変容を促す仕掛けが必要

・施設間が連携できるようなユースケース

→ 滞在時間増加、賑わい創出につながるモデルの構築

■ ニーズやユースケースに合わせたモビリティと資源最適化

・自動運転バス、マイクロモビリティ、サービスロボット、バス（拠点間、循環）、デマンド交通

→ ビジネスモデル構築に向けた検討深化、資源最適化に資するモビリティステーション整備

・モビリティを含めた各種サービスを一体的に提供するプラットフォーム

→ 必要な要素はMaaS本体、モビリティサービスに関する事、関連分野サービスに関する事、予約・決済に関する事、移動実績に関する事

